

# 全拉致被害者の即時一括帰国 を求める国民大集会

今年7月、政治家として拉致問題に最も早くから取り組んでこられた安倍晋三元総理が、奈良県で銃撃により殉職されました。トランプ米大統領をして、北朝鮮の金正恩委員長に、「拉致被害者をすぐに返せ」と言わせたのも安倍総理でした。

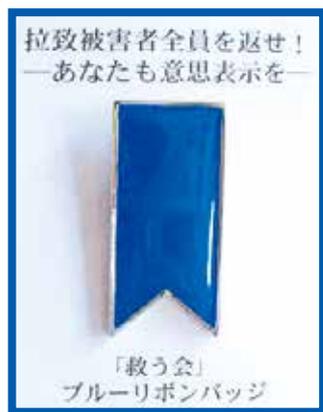
しかし、私たちは今後も「全拉致被害者の即時一括帰国」のための国民運動を続けます。彼の地で助けを待っている拉致被害者がいるからです。

10月23日に、私たちは「全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会」を開催します。今も国際社会は北朝鮮に対し最高度の制裁を維持しています。「先圧力、後交渉」に基づきなんとしてもこの厳しい制裁を背景にして日朝首脳会談を実現させなければなりません。

北朝鮮が日本から多額の経済支援を得るためには親の世代の拉致家族が健在のうちに全被害者を一括して帰すしか道はないのです。親の世代が被害者と抱き合うことなしには、日本の怒りは解けず、支援はあり得ないことを、北朝鮮の最高指導者に伝えることが、今大切です。救出のシンボルであるブルーリボンバッジをつけてぜひ、みなさん国民大集会にお集まりください。

なお、ご参加の場合は、マスクを必ず着用してください。発熱（37.5℃以上）や体調不良（咳等）がある場合は、ご参加をお控え願います。警備の都合上、大きな荷物や長い棒や旗、スピーカーは持ち込まないでください。特定団体の制服でのご参加もご遠慮ください。

## 令和4年10月23日(日) 午後2時～4時シェーンバッハ・サボー



と き 令和4年10月23日(日) 午後2時から4時まで

開 場 午後1時(先着順)

と ころ 東京都千代田区平河町2-7-4 TEL:03-3261-8386 地下鉄永田町駅  
(有楽町線・半蔵門線・南北線) 4番出口徒歩1分 5番出口(都道府県会館前)はエレベーターあり  
赤坂見附駅(銀座線・丸ノ内線)が永田町駅に接続

砂防会館別館1階、シェーンバッハ・サボー

登壇者 櫻井よしこ(司会)、岸田文雄総理大臣(要請中)、  
松野博一官房長官・拉致問題担当大臣(要請中)、  
家族会・救う会代表、拉致議連代表、知事の会代表、地方議連代表、  
各党代表、特定失踪者家族会代表

参加費 無料(会場カンパ歓迎)

✂ キリトリ線

◆国民大集会参加票 感染防止対策のため、当日ご持参を。

お名前		電 話	-	-
住 所	〒			
同伴者(同居されている方) お名前				

## ◆横田早紀江さんと、横田拓也家族会代表の特別集会での挨拶

令和4年9月16日、東京・文京区民センターで、「9・17日朝首脳会談から20年」特別集会が開催されました。以下はその際の横田早紀江さんと、横田拓也家族会代表の挨拶の一部です。

### ◆どうして首脳会談ができないのか

横田早紀江（横田めぐみさん母）

たった5人と家族が帰られただけで、それ以降はまったく帰ってくる人がいません。すごい数の人が囚われているのに、どうしてこんなに動かないのかということが、私は不思議で不思議でなりません。どうしたら小泉さんの時のように飛び込んでいって、首脳会談ができてというようなことが、どうして長い年月できないのだろうかということが、不思議でなりません。

その内世界の状況も分かってくるので、怖いことが起きるような気がして、私たちはどうしたらいいんだろうという思いでいます。心を痛めて悲しい思いでいます。

これからどうしていいのかわかりませんが、助けるためには、すべての国民の皆様と一緒に訴え続けて、「行動に移ってください」とお願いしようと思っていますので、これからも宜しくお付き合いくださいますようお願いいたします。ありがとうございます（拍手）。

### ◆解決には時間が限られている

横田拓也（横田めぐみさん弟、家族会代表）

私たち家族会・救う会の北朝鮮による拉致問題の解決の定義は一点です。「全拉致被害者の即時一括帰国」ということです。「部分的解決」や「段階的解決」を受け入れる事はできません。また、解決には時間が限られていることを改めて申し上げます。親世代が元気な内に拉致被害者と日本で再会出来なくては本来の解決にはならないということです。仮に親世代の方々の方が亡くなった後に拉致被害者が日本に帰国できても、世論は北朝鮮への人道支援、医療支援、そして国交正常化という流れには決して賛同しないことを日朝両政府は認識してほしいと思います。

北朝鮮は金正恩委員長のみが意志決定できるシステムです。従って拉致問題解決には岸田首相と金正恩委員長のトップ同士で解決させるしか術がありません。速やかに日朝首脳会談を開催し、拉致問題が解決すれば両国にとって明るい未来が描けるのだということを岸田首相が自らの言葉で金正恩委員長に対してメッセージを返し、一刻も早く北朝鮮による拉致問題の解決を図って頂きたいと思います（拍手）。

**岸田首相に全拉致被害者の即時一括帰国の実現を求める、はがき・メールを！**

〒100-8968 千代田区永田町2-3-1内閣総理大臣 岸田文雄殿  
首相官邸のホームページ=<http://www.kantei.go.jp/>の「ご意見募集」利用

<b>主 催</b>	北朝鮮による拉致被害者家族連絡会（代表 横田拓也） 北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会（会長 西岡 力） 北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出するために行動する議員連盟（会長 古屋圭司） 北朝鮮による拉致被害者を救出する知事の会（会長 黒岩祐治） 拉致問題地方議会全国協議会（会長 松田良昭）	<b>10/23 国民大集会</b>
<b>事務局</b>	救う会 〒112-0013東京都文京区音羽1-17-11-905 電話03-3946-5780 FAX03-3946-5784 担当=平田隆太郎 info@sukuukai.jp <a href="http://www.sukuukai.jp">http://www.sukuukai.jp</a> （署名用紙・ちらしのダウンロード可）	
<b>募金先</b>	郵便振替口座00100-4-14701「救う会」/ゆうちょ銀行 店名019 当座 0014701 みずほ銀行池袋支店（普）5620780 救う会 事務局長 平田 隆太郎（ヒヲリウウウウ）	